

# ひたちとアジア

第51号

2015年(平成27年)8月

発行：ひたちとアジアの文化交流をすすめる会 広報部会

## 平成27年度 総会開催

### 第6期2年目(設立18年目)の事業計画決まる



今年のテーマ国  
フィリピンの国旗

平成27年度「ひたちとアジアの文化交流をすすめる会」総会は、多くの会員が出席し日立シビックセンター5階において5月23日(土)に開催されました。

冒頭、今年4月に発生したネパール地震災害に対する募金活動を行うことが5月の定例会で決定し、5月23日から6月末までシビッセンター1階総合案内に募金箱を設置することが説明されました。当会会員でネパール出身のサプコタ ラジェシュさんからも協力依頼がありました。結果、27,735円の募金が集まり、日本赤十字社茨城支部を通して寄付することができました。大地震で被害を受けたネパールの、一日も早い復興を心からお祈り申し上げますとともに、御協力いただきました皆様に厚く御礼を申し上げます。



総会の様子

総会では、まず前年度の事業報告が行われ、引き続き今年度の事業計画案について審議されました。活動内容については、当会が平成29年度に設立20周年を迎えることを踏まえ、今年度から記念事業の開催を視野に入れた準備に着手することといたしました。また、現在文部科学省では芸術・音楽堂の運営指針を発表しており、国際性を持った活動が求められています。当会が担えるところを考慮して活動することが大切であると、前相談役の森秀男さんからお話がありました。事業計画の中の「ひたち国際文化まつり」については、

11月14日または15日としていましたが、日程を早く決めてほしいという要望があり、参加予定団体にヒアリングした後、6月の定例会において11月14日開催と決定されました。テーマ国は、ラオス・フィリピン・ベトナムの3ヶ国から選定するようになっていましたが、種々意見が出され、最終的にフィリピンに決定しました。

総会終了後、「現代のミャンマー 大学生の視点で見るミャンマー」と題し、茨城キリスト教大学の学生4名と、同大学染谷智幸教授による講演会が行われました。講演会終了後の懇親会には、講演会でお話をされた方々に加え、同大国際交流学科の細谷瑞枝主任教授も参加され、学生に発表の機会を設けられたことへの



懇親会の様子

の感謝と、今後さらなる連携を図りたいとの要望をいただきました。

また、染谷教授から、版画家の川瀬巴水研究会を作り、茨城各地の巴水の写生地を巡る活動等をするというお知らせもありました。今後も日立市内各教育機関とは連携を強化したいと思います。

**第13回 ひたち国際文化まつりは  
11月14日(土)に開催されます**

**今年はどんな賑やかな国際文化まつりになるでしょうか！  
どんなアジア各国のお料理が楽しめるでしょうか！  
各イベントへの多くの皆様のご参加をお待ちいたします！**

## 講演会「現代のミャンマー 大学生の視点で見るミャンマー」開催

講師 茨城キリスト教大学学生の皆さんと染谷智幸教授

5月23日(土)「ひたちとアジアの文化交流をすすめる会」総会終了後、茨城キリスト教大学文学部文化交流学科染谷教授と同ゼミの川井彩香さん・飛田真紀さん・郡司優太さん・吉田桃子さんの4人の学生による今年2月のミャンマー訪問に関する講演会が開催されました。

私たちが訪ねる機会があまりない国を、12日間にわたって色々なところを巡って調査した、内容の濃い講

演会でした。学生各人が掲げたテーマを基に調査研究した事を、写真や図表を使って報告がありました。

報告内容は引きつけられるものがあり、大いに感激しました。最後に染谷教授から総括的な纏めのお話を聴くことができました。皆さんのご協力に感謝するとともに、今後の更なる活躍を願うものです。有難うございました。



茨城キリスト教大学学生4人の皆さんと染谷教授



聴講者の皆さん

### 「ひたちとアジアの文化交流をすすめる会」と、日立市内の国際交流関連団体との交流記録 2015年3月～

- ◆茨城キリスト教大学「川瀬巴水」講演会参加 3/25 茨城キリスト教大学にて林望(作家・国文学者)さんによる「川瀬巴水の見ていたものーその版面に残された美しい日本ー」と題する講演会に参加。聴講者多数でした。
- ◆フレンドリーあんず 創立30周年記念の集いに参加 4/15 女性センターでの開催に参加。日立市国際交流協議会や日立市社会福祉協議会をはじめ、外国人も多数参加。茨城アジア教育基金を支える会の長谷川会長の記念講演のあと、懇親会。30年の活動に頭が下がります。出来る限りお手伝いしたいものです。
- ◆フレンドリーあんず 日本語教室見学 4/21(教育プラザ)・4/28(女性センター)における日本語教室を見学。受講者は、アジアや欧米等の数ヶ国にわたっており、日本語のレベルも初級者から上級者と色々でした。講師1人に受講生1人が基本のマンツーマン指導を行い、各講師の皆さんの熱心な活動に感心しました。
- ◆ネパール地震災害支援募金活動 5/3 日立駅前にて、ネパール出身のサプコタさん家族とそのネパール人・日本人の子どもたちを含む友人が10～20人位で支援を呼びかけていました。ユネスコの前会長大内さんが付き添っていました。連休中の為、全体として通行人が少ない感じでしたが、声を掛けられた方々は、ほとんど募金に協力していました。
- ◆茨城キリスト教大学講演会参加 6/1 茨城キリスト教大学にて石澤良昭氏(上智大学アジア人材養成研究センター所長)による「アンコール・ワットと共に生きる」と題する講演会に参加。カンボジアの歴史とアンコール・ワットの発掘・修繕、これに関わる人材育成についての有意義なお話でした。
- ◆日立市日中友好協会総会参加 6/6 シビッセンターにて開催された総会に出席。会員でもある茨城大学工学部の留学生をはじめ40～50人位の参加。来年は発足20周年とのこと。2014年活動報告・2015年活動計画等審議後、留学生会長 馮 龍龍さんと幹事 朱 俊龍さんの卓話(講話)。18時から場所を1階飲食店に移して懇親会。会費は1,000円でしたが料理もお酒もたくさんあり、楽しい時間を過ごしました。

**カンボジア通信 第3シリーズ NO. 4**

元青年海外協力隊（理数科教師）・教育開発コンサルタント 浅水 伸介

浅水伸介さんは、茨城大学卒業後カンボジアに渡航し、子供達の理数科教師として活動しています。今回は、カンボジアの正月事情について寄稿いただきました。

皆さんこんにちは。モンスーン(季節風)の風向きが変わって、南洋の湿った暑い風が流れ込みはじめたカンボジアは、これから4月のクメール正月に向けて暑さを増します。クメール正月の三連休は妻の実家のあるバンテアイミエンチェイ州(タイ国境)やアンコール遺跡のあるシェムリアップに家族旅行を計画中です。

カンボジアでは正月が3回もあります。元旦(1月1日)、中華正月(旧正月)、そして、クメール正月です。元旦は単なる祝日というだけで特に何も祝いません。中華正月は、カンボジアでは祝日に設定されていませんが、カンボジア経済が中国の影響を強く受けている為、カンボジア人も休みになります。この期間は中国への往来も多く、空港には中国系航空会社のチャーター機が数多く並びます。当然祝日ではないので学校はありますが、生徒も先生も「どうせみんな休むのだから」と自主的に欠席をします。

そして、クメール正月ですが、4月14日ごろです。この時期になると、カンボジアでは民族大移動が起こり、みな故郷に里帰りをします。田舎では皆どんちゃん騒ぎになります。このクメール正月は日と時間まで正確に決められていて、2015年は14時02分です。時間に寛容なカンボジア人もこの時間だけは守ります。興味深い事に、クメール正月は毎年約6時間ずつ変わります。私がカンボジアに赴任した2009年は夜中の2時で、深夜にカンボジア人の友人から次々と「おめでとう」メールが届き、安眠

を妨げられました。何故、6時間の違いが生じるのかというと、1年間(地球が太陽の周りを1周する事)は約365日と6時間だからです。4年間で積算24時間(1日)となるため、その誤差を修正する為にうるう年(2月29日)が設定されています。

クメール正月の定義は、太陽が黄道上のおひつじ座に入った瞬間で、天文学的に大変興味ある事です。近代計器を持たない遥か昔のカンボジア人達がしっかり計算していた事は尊敬に値します。私達の誕生日も正確にはこの6時間の誤差を考慮しなければ天文学的には正確では無い事になってしまいます。例えば、私の誕生日は4月17日なのですが、17日の夜8時に生まれていたら、翌年の誕生日は実はプラス6時間をして18日の早朝2時でないといけない事になります。

こんな余計なことも考えながら、カンボジアの理科教育を楽しみながら取り組んでいます。(2015年3月記)



ある学校の授業中の風景  
上の写真は平時。下の写真は中華正月時。

情報コーナー

◆第51回日立市美術展覧会

とき 平成27年9月12日(土)~20日(日)  
10:00~17:00 ※最終日20日(日)は16:00まで  
ところ 日立シビックセンター、マーブルホール  
写真、日本画、彫刻、工芸、デザイン、書道、洋画の展示を行います。

入場無料

◆第25回ひたち秋祭り~郷土芸能大祭

とき 平成27年10月10日(土)13:00~  
11日(日)12:00~  
ところ 日立シビックセンター新都市広場  
全国各地からお招きする郷土芸能を伝承する団体や青少年の競演を堪能できる日立市の秋の一大風物詩。

入場無料

関連団体のイベント・活動を紹介するコーナー (2015年9月~2016年1月) 一般参加可能は★印

主催	タイトル	日時	場所	問い合わせ先
日立市 日中友好協会	留学生との交流会	9月	茨大国際交流会館	090-2531-5444(白土)
	バーベキュー大会 ★	10月	会瀬青少年の家	
	「ひたち国際文化まつり」共催 ★	11月14日(土)	日立シビックセンター	
フレンドリー あんず	日本語教室	毎週火曜日 19:00 金曜日 14:00	(火)女性センター (金)教育プラザ	0294-36-4542(半田) 0294-42-8176(金岡)
	外国人のための生け花クラブ	毎月1回金曜日 10:00	教育プラザ	0294-21-4150(福地)
	国際屋台村・外国人の生け花展示 「ひたち国際文化まつり」共催 ★	11月14日(土)	日立シビックセンター	0294-21-4150(福地)
	あんず年忘れ会 ★	12月19日(土)12:00	会瀬交流センター	0294-21-4150(福地)
国際交流 ボランティアネット ワークさくら	日本語教室	毎週木曜日 10:00 土曜日 10:00	(木)教育プラザ (土)女性センター	0294-21-5849(横田)
	ホームヴィジット	7月~12月		
	さくらバザー ★	10月4日(日)	パティオモール又は シビックセンター広場	
	文化交流の集い ★	10月24日(土)	未定	
	外国人の日本語による意見発表会 「ひたち国際文化まつり」共催 ★	11月14日(土)	日立シビックセンター 多用途ホール	
日立ユネスコ 協会	日本食文化体験 「巻き寿司づくり」	10月12日(月・祝) 10:00	助川コミュニティ センター	0294-35-6034(藤原)
	絵で伝えよう!わたしの町のたから もの絵画展 ★ 「ひたち国際文化まつり」共催 同時 開催:「わたしの国のたからもの絵画展」	11月10日(火)~ 15日(日) 14日(土)表彰式 ※最終日16:00まで	日立シビックセンター ギャラリー	
	伝承味噌造り	12月12日(土)	講師宅	
	成人式コーアクション	1月10日(日)		
	書き損じはがきキャンペーン ★	1月~3月		
カンボジア支援会	ふれあいの旅	11月5日(木)~11日(水)	カンボジア	090-4177-5393(菊地)

活動記録

(2015.4.1~7.31)

編集後記

- ◆活動推進部会(メンバー定例会)  
4/8, 5/14, 6/19, 7/17
- ◆広報部会 5/14, 6/19, 7/17
- ◆ひたち国際文化まつり実行委員会  
7/22

秋たけなわの11/14(土)に、もう13回目となる「ひたち国際文化まつり」が開催されます。積み重ねた年月は、なんと早いことか!毎年いろんな出会いが、沢山の思い出を作ったことでしょう!これから準備にかかわっている方々と共に、お待ちしております。みなさん、友人、家族、外国人のお友達など誘ってきてね。良き出会いがありますように! (SAKAI 記)

広報紙「ひたちとアジア」は日立シビックセンターホームページでもご覧になれます。http://www.civic.jp

連絡・問い合わせ・感想・入会希望等は、日立シビックセンター内「ひたちとアジアの文化交流をすすめる会」事務局まで

TEL 0294(24)7711 FAX 0294(24)7970 E-Mail salon@civic.jp